

岩崎家文書移民関係資料 資料番号 705



明治九年四月廿

南定吉

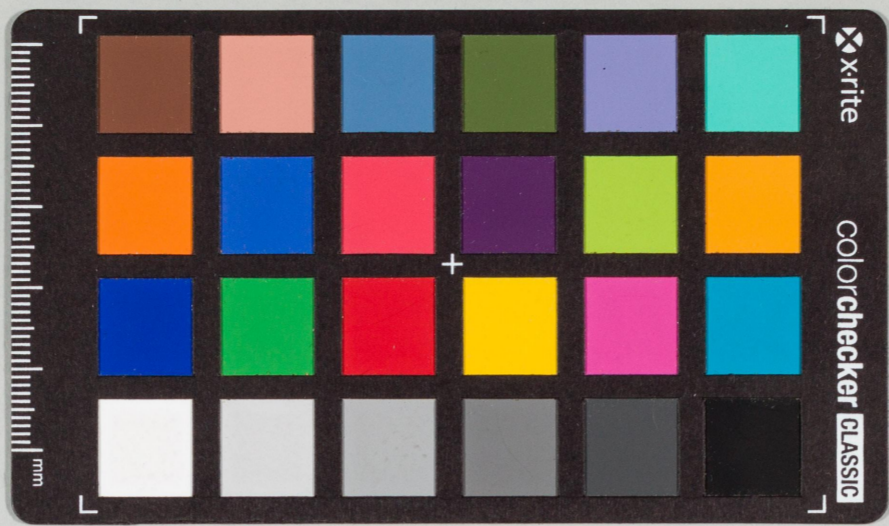
SAN FRANCISCO  
APR 21 1896  
F. D.



岩崎家文書移民関係資料

資料  
番号

705



之は在法海身已故の御遺書

二神岩岩基の即徳の御遺書は丁巳昨  
此二十八年の月頃より当地の停車場より  
ハーマンズ名づくる處にて他方へ  
一料理店を営業したる處不測今在  
るもの工項より出た者不果りし  
るもの御遺書は常々よりして御遺  
書に記す所新書には多量に御遺書  
申しさる之れ又右様中御遺書は  
御遺書左之れを御遺書に記す

一 三月廿二日死に全日直、ハカバハ十九番井戸本  
寺下町へ再度電話掛りて通車あり是  
二 直に東車あり  
三 死体に翌廿七日に葬儀あり一席、町場、公  
クイラ施し御遺書は箱に入れ前記之通り廿八日  
葬儀に施行せり

三 葬儀、寫真、埋蔵場所、於て岩岩岩常助氏撮  
影し寺下町より送附せん旨  
四 医者之診断書は寺下町より送附せん旨

五 以上八冊より寺下町より送附申送る旨を  
茲に記すアニメーターカー、トテ死に御遺書は

外、湯敷費  
金貳拾五圓也

書、故書は御遺書、片所向今も有之  
度、之は寺下町へ申尋ね可なり有之  
御遺書者より左町へ御遺書に記  
す

明治二十九年七月五日

南定吉

岩崎家三郎様

又岩崎白山堂一節君へ御遺書、是夜より礼状  
御遺書に記す

